

2022年12月事業部会「定例会議(林の日)」議事録

2022.12.11 作成

日 時：12月8日(木) 17:45～19:30

場 所：世田谷区宮坂区民センター 3階 中会議室

出席者：19名(以下敬称略) 長谷川守、脇本和幸、古谷一祐、丹野修、三井大造、横井行男、小川里花、
植田幹夫、飯島雅巳、浅井記子、入江克昌、宮入芳雄、藤岡眞、鍛冶健二郎、石川雄一、篠原直樹、
熊木秀幸、長岡篤、中林和雄

欠席者(事前連絡)：瀬川真治、丸山正、枝澤修、飯塚雅巳、白井治子、芝原久

司会/議事進行：脇本和幸 書記：浅井記子

議 題

(以下敬称略)

(1) 全体(確認・連絡・報告事項)

1. FIT運営委員会(森の日)報告 (長谷川)
 - ・「山の日」制定記念 まるごと!高尾山 GREEN CLEAN 作戦は 高尾森林ふれあい推進センターの所長の了承を得たので来年度以降、通常の GC 作戦の一つに戻す。
 - ・FIT 予算申請は事業部会で意見を聞いて提出する。
2. FIT備品(森林センター倉庫内)について (脇本)
 - 整理が終わりまだ使用可能な物品の引き取り募集の案内を FIT ML にて募ったところ3名から希望があり予定していた抽選ではなく各々に割り振ることで了解を得た。11/9 ふれあいセンターにて渡す。希望の品：千枚通し、ハサミ、手回しドリル、カッター、小刀、竹用手鋸、鉋など。
3. 事業部会HP、MLの現況等について(代読 脇本) (飯塚)
 - ・登録者数の変更は無し。前月末と同様、151名が登録。
(HPの状況)
 - ・案内については、1/24 実施予定の「相模湖から小仏城山を経て高尾山頂へハイキング」、2/7 予定実施の「魅力満載・冬の高尾山を歩く」まで掲載済
 - ・記録(報告)は、11/19 実施の「晩秋の高尾山 色づいた木々やムササビの飛翔を観察するハイキング」を掲載済。実施済案件のうち11/6 実施の「高尾山の寺社林を歩いて四国遍路を体験～八十八大師・空海像巡り～」と11/30 実施の「奥高尾 初冬の眺望を楽しむハイキング」は未掲載。
 - ・高尾山 GC 作戦については植田さんにより 2023.3/4 実施予定の第142回高尾山 GC 作戦まで案内済、結果については、12/3 実施の第139回 GC 作戦まで掲載済。
 - ・外部案件：田園調布学園土曜講座については、11/28 実施の「日本の哺乳動物と野鳥に出会う」(今年最後)を掲載済み。
 - ・内部活動は11/23/に予定されていた「秋興に御岳城趾散策～美人・生涯青春の湯」は中止のため、掲載されない。
 - ・会員のページには林の日の議事録等事業部会参加者に必要な情報が随時更新されているので適宜閲覧するようにしてください。
 - ・HPへのアクセスの状況について
 - 2210-2211：閲覧者数 586、閲覧ページ数 2078、Mobile 比率 35%、閲覧は2022年度の公募案件の案内・結果、事業部会 HP を通じた FIT HP が多い
 - 2211-2212：閲覧者数 652、閲覧ページ数 2532、Mobile 比率 35%、閲覧はふれあい推進事業の案内関係：25%、FIT ページへのアクセス：21%、高尾山 GC 作戦：13%、会員のページ：10%など。
4. 2023年度(令和5年度)事業部会担当について (長谷川)
 - 親子自然観察会担当(正)三井→氏家、(副)は三井、外部案件担当・横井 → 中林、(副)横井、会議室確保担当・古谷 → 桑原、ネイチャークラフト等イベント担当(正)丸山、(副)枝澤、但し今後(副)は増やして活動を伝授、いずれ(副)丸山に移行する。
5. 2023年度(令和5年度)ふれあい推進事業・企画案募集について (長谷川・脇本)
 - 21件(内3件は親子自然観察会)の応募があった。12/9(金)10時～ふれあいセンター工作室にて検討会、出席予定者10人(内2人欠席連絡)。内容が妥当かどうかを検討、日程が近い場合は入れ替えの可能性はある。1/15(日)10:00～企画者会議に主幹事は出席する。

6. 2023年度FIT要求の会計について、別添資料2枚 (長谷川・古谷)
- ・令和4年度FIT交付金¥260,000を、令和5年度¥302,000とする(スタッフ手当1人分追加、活動促進費のみどりとふれあうフェスティバルを材料費含めて¥80,000へ、すみだこどもまつりを材料費含めて¥30,000へ)(使い切らなかった分はFITに戻す)
 - ・令和5年度みどりとふれあうフェスティバル・すみだこどもまつりの材料提供者にFITから(令和4年度は事業部会から支出)¥3,000/人を手当したい(不足分は事業部会で補填)。
 - ・HPレンタル料をFIT交付金から支出する。(2022年度も支給対象)
 - ・令和5年度事業部会固有支出は¥112,000へ(ネイチャークラフト等イベント担当(副)を増やす、会議室使用料¥840*10回、GC備品購入が必要な場合は事業部会から支出)
- (意見) 藤岡: クラフトフェスティバル等4件のスタッフ謝礼用に活動助成金(特別会計)を申請する場合、特別会計の予算として組み入れられるよう総会で提出した方がいい。
- (質問) 丹野: 会議室使用料の項目はFIT会計にあるのか。
 長谷川: これまでは事業部会から支出していた。
 古谷: 現時点ではマイナスのため繰越金から支出する予定。
- ・次年度予算について意見がある場合は1月中に事業部会長へメールで連絡する。12/15森の日で概要を伝える。

(2) 各担当の報告等について

1. 森林ふれあい推進事業

1) 体験参加者の応募状況について

(脇本)

- ・2名が応募

1/6 氷の華「シモバシラ」と富士山の展望を楽しむハイキング: 田中和江(R03)

1/24 相模湖から小仏城山を経て高尾山へハイキング: 氏家清高(R03)

(実績)

- 1) 晩秋の高尾山 色づいた木々やムササビの飛翔を観察するハイキング 2022. 11. 19 (鍛冶)
- 36名応募、キャンセル8名、28名参加(大人26名・子ども2名) マスコミ掲載はアサココ、読売八王子(申し込みゼロ)、下見でムササビを観察できなかったため、当日は宿坊と境内に分かれて待機、宿坊では観察できたが、境内では少しかった。アンケートではとても満足と満足を合わせて100%。
- 帰路ケーブル乗車まで1時間待ち、解散時間が遅くなったがクレームはなかった。紅葉のピークと重なり混雑するのが課題。■紅葉ピークを避けて12月はどうか(長谷川)
- ・18時までに現地到着であればケーブル乗車の整理券が発行されて整理券がなくなるまで運行される。(藤岡)
 - ・紅葉や夜景の良さもアピールして、ムササビは見られたらラッキーと受け止めてもらえれば。今回は3か所の花火を見ることができた。(脇本)
- 2) 奥高尾 初冬の眺望を楽しむハイキング 2022. 11. 30 (石川)
- 前日が雨、夜から当日朝にかけてキャンセルが増え、当日は14名参加。きめ細かい対応ができた。足元はぬかるんでいたが危険箇所はなく、気温高め。反省は、植物が少なく、参加者の関心を引くものを用意すべきだった、歴史と地層については準備。「地図見方」のプログラムを用意して高压電線・城山からの下り・一丁平等などでガスが発生した場合の注意について話した。参加者20名以下の場合、主幹事手当は¥2,000のため、要修正報告書提出(長谷川)
- 3) もう一つの高尾・南高尾山稜を訪ねる 2022. 12. 8 (篠原)
- マスコミ掲載(アサココ・読売八王子)後、計44名が応募、36名参加。満足していただけた。本日実施なので、実施報告書、アンケートは後日事業部会MLにて報告。

(予定)

- 1) 氷の華「シモバシラ」と富士山の展望を楽しむハイキング 2023. 1. 6 (熊本)
- 12/16/と12/24下見予定、応募9名、これまでの参加者にメール送信予定。マスコミ掲載は12/9読売新聞、12/19定年時代予定。
- ・ふれあいセンターに葉書が来ている。(長谷川)
 - ・篠原さんからダイレクトメールのコツについて: BCCではなく一人ずつ名前をいれて送信した方が反応がいい。
- 2) 相模湖から小仏城山を経て高尾山へハイキング 2023. 1. 24 (藤岡)
- 6名応募、マスコミ掲載は12/1アサココ掲載、読売多摩12/16予定。これまでの1~2月参加者にダイレクトメールを送りたい。

- 3) 魅力満載・冬の高尾山を歩く 2023. 2. 7 (長谷川)
 メール4名、葉書1通の応募、マスコミ掲載4社に依頼、11/8のイベントでチラシ配布。今後の様子を見てダイレクトメールを送る予定。
 ・チラシのタイトル「・・・高尾山を歩く」と一覧リスト「・・・高尾を歩く」に相違があることが判明。(チェックミス)
 ・申込み締切りの曜日に誤りあり。➡HPは飯島さんが修正、ふれあいセンターHPも修正済み。
 ➡チラシ校正担当が必要か。
- 4) 春の健康ハイキング～北高尾の森で春を探そう～ 2023. 3. 9 (脇本)
 5班体制、30名募集(上限40名)、副幹事 中林。前は木下沢林道通行不可だったが、今回は元の形に戻してパウロの森から木下沢林道(通行可)へ。パウロのトイレを借りる予定。来年初めに実施予定。
- 5) 高尾山 春の親子自然観察会 2023. 3. 26 (長岡)
 ・チラシは事業部会での確認後ふれあいセンターへ。ミキの会から7名、班長5名は1月公募の予定。
 ・年度末のイベント開催は参加が難しい場合があるので日程を前倒ししたい。(三井)
 (意見):「9:00 開会式」を削除してはどうか➡「8:30JR 高尾駅北口」とする。バス乗車前に出席確認。開会式は日影キャンプ場にて。
 :バスに乗ると他の乗客と混じるので名札を乗車前に渡した方がいい(長谷川)
 修正した実施計画書をMLで送り、2,3日何もなければふれあいセンターへ添付で送る。

2. 田園調布学園土曜講座(小川)

(実績) 11/26(土) 日本の哺乳動物と野鳥に出会う 主幹事: 藤原
 中学生13名、高校生6名参加、動物を間近に見られたとの感想があった。スタッフ2名のところ急遽1名が欠席となり主幹事と合わせて2名で対応。

(来年度の予定) 2023年度プログラム、8講座が決定、「東御苑」はこれまでの清水さんから古谷さんに主幹事交替、そのほかは2022年度と同じ。内容については臼井さんの講座では次年度「ハーブの石鹸作り」を予定、藤原さんの講座では「野毛山動物園」にて実施、と変更になっている。

3. クラフト等イベント担当(丸山・枝澤)

4. 高尾山GC作戦(楨田)

- ・実績: 12月3日(土) 第139回 琵琶滝(6号路)コース 集合: 森林センター 8時30分
 もみじ祭りの最後の日。参加者31名(一般23名、FIT会員8名)。
- ・予定: 1月5日(木) 第140回 いろはの森コース 集合: JR高尾駅北口 8時50分

5. 低山はいかい(脇本代読)

- ・実績: 11月23日(水・祝) 秋興に御岳城址散策～美人・生涯青春の湯 主幹事: 谷井
 参加15名を予定していたが、雨のため中止。秋興とは秋の眺めのおもしろさの意。
- ・予定: 12月25日(日) 今年度最後の山歩き、陣馬山山頂で雪化粧した富士山と氷の華に会いに行きましょう。 主幹事: 鈴木

12/14下見予定、第4水曜日は多忙な時期にあたるため12/25日実施へ。

6. 外部案件(横井) 別紙参照

(実績)・2022年度9件中2件中止

(予定)・清掃活動をしながら企業が社員を自然観察に参加させる案件が3件ある。

内1件のコカ・コーラボトラーズジャパングループEast労働組合は今月中に打ち合せを予定。

➡来年度、5/28(日)を希望。

7. 会計報告(古谷) 別紙参照

11月までの収入は¥325,180-

前回以降の支出は¥4,415-(クラフト関係消耗品・ラミネーター)、支出計¥336,928-

収支残高は¥198,279 -

(出席者から一言)

丹野: 入会后5年経過、多くの知見を得ました。

宮入: これからは寒さ対策を十分に。

入江・中林・浅井: 1/14新年観察会、懇親会の無事開催を祈ります。

以上